

インターネットバンキングに係る不正送金事犯が急増しています!!

本年9月以降

不正送金事犯が急増

しています。

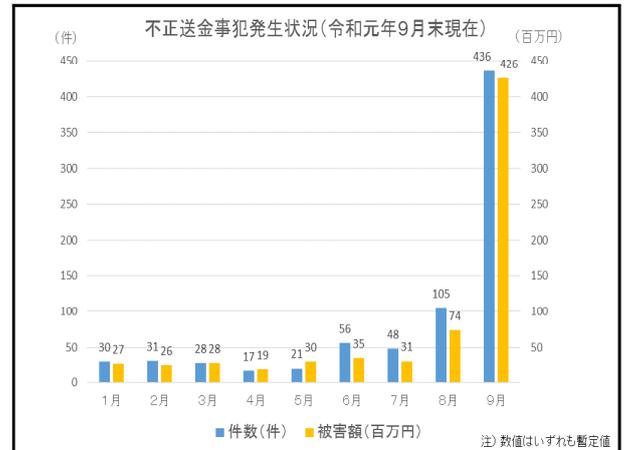
被害に遭わないよう注意してください。

※ 9月の被害については平成24年以降において、

発生件数ワースト1位（436件）

被害額ワースト2位（4億2600万円）

という水準になっています。



警察庁ホームページから

1 手口の傾向

(1) フィッシング(スミッシング)の増加

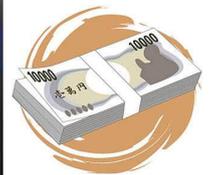
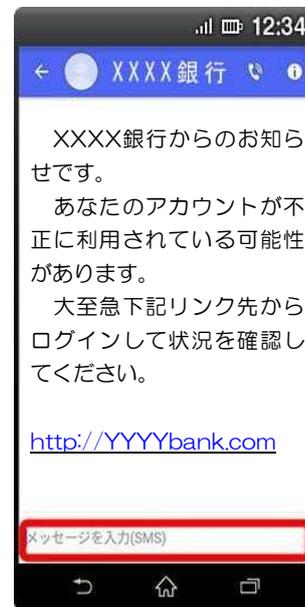
実在する金融機関や通信事業者を装ったSMSによりリンク先のフィッシングサイトへ誘導し、インターネットバンキングのユーザーIDやパスワード、ワンタイムパスワード等を盗み取る手口が多発。

(2) 発生曜日、時間帯の変化

これまで金融機関の営業時間帯に集中していた犯行が、**非営業日等の営業時間外**においても発生。

(3) 送金先口座の多様化

地方銀行や信用金庫の口座のほか、**電子マネーへのチャージ**なども多発。



いや〜ん なにこれ!
すぐにログインして
確認しなくちゃー!



2 防犯対策

次のことに留意した注意喚起などにより被害防止に努めてください。

- 金融機関を騙るSMSが大量に送信されていること。
- SMSのリンク先はフィッシングサイトの可能性があり、危険であること。
- SMSに記載されたリンク先からはインターネットバンキングのIDやパスワードを絶対に入力しないこと。

3 詳細情報の参照先

一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター（JC3）が具体的な手口や対策などの関連情報をWebで公開していますので、併せてご参照ください。

JC3のWebサイト内「～フィッシングによる不正送金の被害が急増～」

<https://www.jc3.or.jp/topics/banking/phishing.html>

(HOME → 情報提供 → 注意喚起情報 → 不正送金に注意 → フィッシングに注意)

福島県警察本部

福島県警サイバー
防犯キャラクター
ダメボチくん

